

Pathways Lecture Series in Mathematics, KEIO



講演者：青本 和彦 教授
(京都産業大学)

会場：慶應義塾大学理工学部
矢上キャンパス

Lecture 1 5月24日(木) 16:30 - 18:00 14棟2階203号室

Lecture 2 5月25日(金) 16:30 - 18:00 12棟2階205号室

Lecture 3 5月26日(土) 13:00 - 14:30 14棟2階204号室

q-超幾何関数とq-差分方程式

この講演ではq-超幾何関数とはどんなものか？を HeineのおよびAskey-Wilsonの超幾何関数を例にしてまず説明する。次にq-超幾何関数は一般的にどのように定義されるか？その基本的な性質とはどんなことか？どんな問題があるのか？などについてq-差分方程式の立場から概略を説明する。特にルート系に付随する対称性があるものについていくつかの事実と他分野との関連、問題提起を行う。

1. q-超幾何関数の例
2. q-超幾何関数とホロノミックq-差分方程式
3. Jackson 積分とq-de Rham コホモロジー
4. 漸近展開と接続関係式
5. ルート系の対称性をもつ場合
6. 他分野との関連(直交多項式、Yang-Baxter方程式など)

問合わせ先：慶應義塾大学21世紀COEプログラム 統合数理科学 渉外担当

横浜市港北区日吉3-14-1 Tel : 045-566-1442 Fax : 045-566-1768

e-mail : igarashi@math.keio.ac.jp URL : <http://coe.math.keio.ac.jp>